



アイドルに
なりたいので
今年中に漢検1級を
めざします！

未来は今つくりされている

教育用!

キャリアデザインゲーム



キャリア教育によって、学習意欲が向上

子どもは「何のために勉強するのかわからない」と悩みがちです。また「キャリア教育」と「日々の教科学習」は別物だと考えられる傾向があります。しかし一方で「キャリア教育」を実践している学校ほど全体の学習意欲が向上したという結果も出ています。キャリア教育を通して、生徒自身が将来の自分にとって「日々の教科学習」が役立つと認識できたからと言えるでしょう。

「逆算思考」で必要なスキルを理解する

【教育用！キャリアデザインゲーム】は、いくつかの職業と、それぞれに必要なスキルや適性が示されています。将来その職業に就くために、「逆算思考」によって「今、得るべきスキルや適性」をゲームを通じて楽しみながら理解することができます。本教材にはスライドと台本もセットされており、先生の授業準備負担も最小限になるよう設計されています。

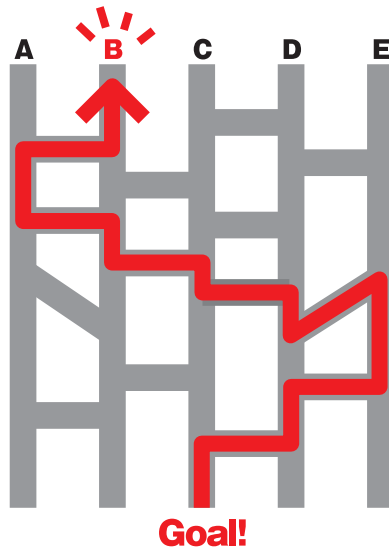
未来は今つくられている

キャリアデザインゲーム

教育用!

ゴールから
たどれば
選ぶべき道や
手順が見える。

未来の「なりたい自分」に
今の自分が足りていない
ものを「**逆算思考**」で考え、
時間内に手にいれよう!



キャリアデザインゲームにできること

1 中学生でも夢中になれる ボードゲーム

ルールがわかりやすい「すごろく形式」なので、無理なくすぐに取り組みます。対面でリアルに取り組むので、体験ベースの強い記憶による学びが可能です。

2 代表的な職業15種に必要な 適性やスキルがわかる

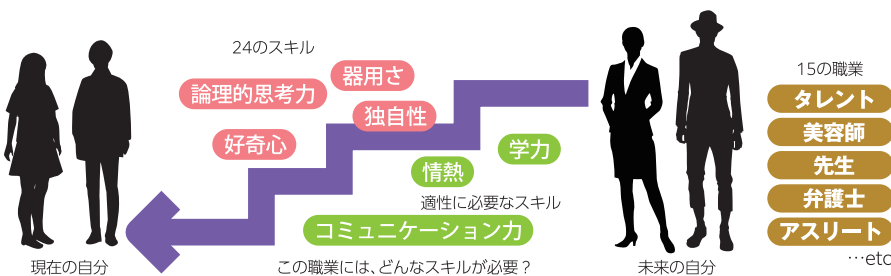
人気の職業15種をピックアップ！自分がなりたいと思っている職業がカードになくても、そこから類推して、具体的な道筋がイメージできるようになります。

3 進路指導のスタートとして 活用できる

人生の節目における大きな選択を体験します。なりたい未来から今の自分を創り出す視点が身につく、主体的な進路選択を促すことができます。

4 日々の教科学習への意義が わかり、学習意欲が向上

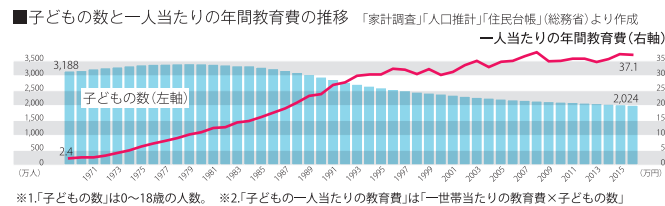
将来の「なりたい自分」「就きたい職業」について具体的に考える機会を通じて、教科学習に対して「今やるべきこと」の意義を見出すようになります。



少子化時代における生徒確保は、
保護者のニーズをつかむこと。

多彩な“体感教育”ボードゲームシリーズで。

従来の習い事に加えて英会話やプログラミング教室など、就学前や小学低学年であっても積極的に教育投資を行う傾向にあるからこそ、保護者のニーズをつかみ、アピールすることが生徒確保の鍵といえます。この「体感教育」ボードゲームシリーズは、デジタル教材全盛の今だからこそ存在感を放ち、差別化しやすい教材です。多彩なラインナップを揃えていますので、他のゲーム教材についてもお気軽にお尋ねください。



最低限の準備で授業を展開できます。

授業は、進行用のスライド(&台本)に沿って進められるようになっています。

導入 スライドを用いて、事前知識の説明・解説

展開 ゲームで体験(スライドにルール説明の記載があります)

まとめ スライドを用いて、ゲームの振り返りとポイント解説

逆算思考(バックキャスト)って?

現在の状況とかけ離れたゴール設定ほど
効果を発揮する思考法。

「逆算思考(バックキャスト)」は、将来像から現在にさかのぼって考える思考法で、現状にとらわれない発想が生まれやすくなるメリットがあります。

製造・販売元

子ども未来キャリア
株式会社イー・ラーニング研究所

〒564-0063 大阪府吹田市江坂町1-23-38 F&Mビル6F

TEL:06-6339-4177 FAX:06-6339-4180

子ども未来キャリア



販売代理店